



五月女 伸夫
(自民党 代表質問)

**27年度予算案
その特徴は**

問 3月定例会に提出された当初予算案は、過去最大規模となる一般会計1,969億円が計上された。さらに補正予算による32億円の前倒しを含めると、2,000億円を超える予算規模となり、事業に積極的に取り組む姿勢が示され、大いに期待しているところである。

①27年度予算案の特徴は。

②会派の要望に対し、どのように対応したか。

経済の活性化・安全安心なまちづくり、将来の人口構造の変化に対応するための拠点形成の促進、総合的な交通ネットワークの構築などに優先的・重点的に取り組むとともに、これらを支える行政経営基盤の強化にも積極的に取り組み、まちづくりの好循環を創出する予算としたところである。

②最重要要望事項である人口減少・少子高齢社会対策をはじめ、LRTを含めた公共交通網の整備充実、雨水・水害対策などを積極的に予算計上したところである。



▲公共交通ネットワークに関するパンフレット

その他の質問項目

①市長の政治姿勢（今後の行政改革、少子化対策の取り組み、国の地方創生施策と市の人口減少対策、LRT、北関東中核都市と連携した取り組みの推進）②第6期介護保険事業計画③新中間処理施設④米消費拡大⑤今後の墓地整備



塚田 典功
(自民クラブ 代表質問)

**歴史的建造物の
保存・利活用に向け
対策を**

問 明治・大正・昭和初期の建造物や家具などは歴史的価値が極めて高いと聞いたことがあるが、このような価値ある建造物が、空き家となり取り壊される恐れもある。

①歴史的に価値のある建造物をどの程度把握しているのか。また、今後調査する意向は。

②歴史的に価値のある建造物の保存・利活用をどのように考えているのか。また、現存する貴重な大谷石蔵と一緒にデータベース化できないのか。

り、27年度に構造や特徴、歴史的及び景観上の価値所有者の意向などについて調査を進めていく予定である。

②歴史ある建物を残していくためには、所有者が現状のまま維持・管理し続けていくことに加え、店舗などの新たな用途で利活用することも有効と考える。

①現在は、データベース化を図るとともに保存や利活用を促進するための具体的な手法の構築を進める。



▲大谷石蔵を活用した店舗

その他の質問項目

①市長の政治姿勢（27年度当初予算編成、LRT事業、子育てにやさしいまちづくりほか）②安全・安心な地域づくり③地域経済の活性化（大谷地区の活性化、大手地区市街地再開発事業ほか）④保健福祉行政（健康診査の充実、歯と口腔の健康づくりほか）



真壁 英敏
(市民連合 代表質問)

**LRT整備の全容
を明示し、懇切丁寧な説明をすべき**

問 東西基幹公共交通の整備について聞く。

①LRT整備における事業リスク及びリスク対策・整備効果などを早急に明らかにし、整備に関連して発生する事業費などを明示すべきでは。

②事業の全容を市民に示して説明責任を果たすとともに、着工ありきではなく時間をかけて懇切丁寧な説明を行うべきでは。

について示したところであり、今後、国に提出する「軌道運送高度化実施計画」の策定を進める中で、生活行動実態調査をもとにした需要の推計や、事業リスクの中で最も重要な事業採算性、整備効果などについて明らかにしていく。

②これまでの調査・検討で明らかになった導入ルートや空間、概算事業費など、新たな情報について、オープンハウスや出前講座、広報紙などで随時、情報提供や説明を行ってきており、今後ともLRT事業の内容について、様々な機会を通して市民の皆様に分かりやすく丁寧に説明していく。

その他の質問項目

①ネットワーク型コンパクトシティ②地方創生③JR宇都宮駅東口地区整備事業④JR宇都宮駅西口周辺地区整備⑤財政運営⑥災害対策の充実・強化⑦空き家対策⑧自転車のまちの推進⑨予防医学⑩子ども子育て⑪地域包括支援⑫産業政策 ほか